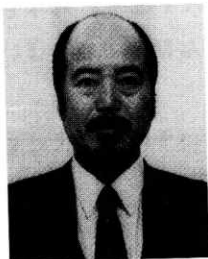


部長挨拶

早稲田大学バドミントン部部长 加藤 勇



部員諸君、春季リーグ戦では男子の優勝おめでとう。また、女子も良く健闘してくれました。次回の優勝も期待しています。

バドミントンの早慶戦もすでに46回になります。早慶は良きライバルと言われており、スポーツに限らず各界で互いに戦い、また助け合っております。ところで、私は、学会や研究等によく出張します。国内外を問わず色々な人と付き合います。そんな時始めて会った人でも、ふとした事で相手が早稲田大学卒と聞くと何となく昔からの知人のような気がして話はずみずみ。同様に、相手が慶応大学卒の人であっても同じような気持ちをいただきます。勿論、早稲田が第1で慶応が第2なのですが。そして第3はないのです。他大学は皆同じなのです。不思議なものです。これは慶応大学卒の人にとっても同じことと思います。当然この場合、第1が慶応で第2が早稲田です。学生諸君は、どうでしょうか。まだ、そのような気持ちはわからないでしょうか。友人や知人を多く持つことは良いことで、勿論、それは早慶にこだわる必要はありません。しかしながら、何となく慶応の人には親しみがわきます。これは六大学野球の早慶戦などで目覚めてくる感情のような気がします。本バドミントンの早慶戦においても諸君が大学を卒業して何年もたってから何らかの機会に会った人が、早慶戦で戦った仲だったとしたら楽しいでは有りませんか。早慶の間には独特な関係があるのです。楽しい思い出を作るために両校の選手諸君に、良い試合を今年も期待します。

会長挨拶

稲門バドミントンクラブ会長 菊地利明



平成10年この早慶定期戦も46回目になるが、ついこの間、原稿依頼があった様な気がして、毎年の事だが一年があつと云う間に経ってしまうものだと実感している。

さて今年、我が部の春のリーグ戦は、男子・女子共大活躍で、特に男子は接戦の連続ではあったがリーグ優勝が出来、大学体育局関係者、現役OB、OGが大勢参加して、祝勝会は大いに盛り上がった。

その後、関東選手権でも優勝を含め好成績を残し、我が部の選手諸君は大きな自信を持ったと思うが、問題はこれをどう維持してゆくかがこれからの毎日の訓練と云う事になるので、それを頭に入れて、本年の後半も頑張つて貰いたい。

今年はサッカーのW杯で世界中が大騒ぎをしているが、今、これを書いている時(6月26日)、テレビでは3戦目の日本対ジャマイカ戦が放映されていた。結果は2対1で予選3連敗を喫し、世界の壁の厚さをしみじみ味わっている。

一方、バドミントン界に於いては、ここ10年来全ての国際大会で惨敗を喫し続けているが、日本協会も色々事情はあるにしても、新聞紙上を妙な内紛などで賑わせず、近い将来海外で活躍出来る選手育成に力を注いで貰いたいものだ。

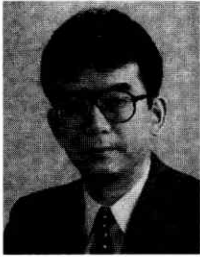
色々思いついた事を羅列したが、この定期戦の楽しみの一つに、両校OB・OGの年1回の出合がある。それぞれ何年か振りに出席した友人同志が遠い昔話をあちらこちらで談笑しているのも微笑ましい風景で、今後も出来る限り続けて欲しいものだ。

こうした中、回を重ねてきたこの第46回早慶定期戦では、両校の現役選手には全力をぶっつけ合つた、見応えのある試合の展開を期待している。そして試合終了後、両校校歌を高らかに歌い合います。

Greeting from KEIO

部長挨拶

慶応義塾体育会バドミントン部部长 高宮利行



今年も早慶バドミントン部のOBと現役、それに関係者のご協力によって、第46回の定期戦が開催されることになりました。もうすぐ半世紀という節目を迎える伝統の一戦です。

私事で恐縮ですが、私の母校である麻布学園のバドミントン部が、今年創設50周年を迎えることとなりました。受験校ながら一時はすぐれた選手が排出し、私の学生時代には早稲田、慶応、東大、一橋、都立大のバドミントン部のキャプテンがすべて麻布の出身者で占めていたこともあります。今昔の時のうつろいに感慨を覚えます。

さて、熱戦が繰り広げられたワールド・カップ・サッカーの試合をテレビで観戦していて、日本選手に何が足りないのか考え込まれた方も多かったのではないのでしょうか。バドミントンでも同じこと、早慶の現役選手は自らのプレーに何が足りないのかをこの定期戦を通してもう一度考える機会にして、秋のシーズンに備えていただきたいと思います。

おそらく暑い一日でしょうが、応援もプレーも熱い一日にしてください。健闘をお祈りします。

会長挨拶

三田バドミントンクラブ会長 金原俊次



例年の毎く早慶バドミントン定期戦の開かれる頃となった。かつて学生の頃、数ある試合の中でもこの試合だけは、決して負けたくないと思念に練習に励み試合に臨んだものであった。

しかし、残念ながら私の時代は、それ迄不敗であった塾が負け始め、私は四年間早慶戦での勝利を味わうことが出来なかった。私にとって早慶戦は学生時代のほろ苦い記憶の一つでもある。しかし試合後の交換会には独特の雰囲気があり、勝敗を忘れて交流をしたことが、こち良い思い出として強く心に残っている。この事は最近の学生諸君の様子を見ても同じ様に思われ、早慶戦のもう一つの意義を見ることが出来る。

さて、最近の塾は3部に低迷しており、1部校の早稲田との対戦はどう考えても部が悪い。客観的にみて塾の勝利への希みは薄い。

しかし、昨年の早慶戦を見て感じたことの一つに、1部と3部の差程には両校の開きを感じる事がなかった。早稲田が力を抜いてくれたのか、塾が頑張ったせいなのか定かではないが、もしかしたらと思わせる内容であった。

今年は塾に早稲田の皆様をお迎えしての戦いとなる。力の差は大きなものがあるが勝利への可能性が全く無い訳ではない。

小泉信三先生の『練習は不可能を可能にする』と云う言葉を思い起こし学生諸君に奮闘を希みたい。又、OB、OGの皆様にもサポーターとして学生諸君に力をお与え下さる様お願い申し上げます。

今年も早慶両校の現役、OBが一同に会し、競い合う早慶戦がやってきました。伝統あるこの定期戦に、監督として戦えることは、大変光栄であります。

早慶戦を前に春季リーグ戦で男子優勝、女子4位という結果は、一人一人が努力し、持てる力を発揮出来れば、必ず結果がついてくることを、証明してくれました。

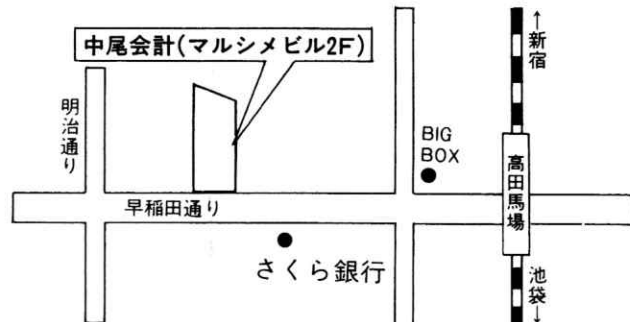
今年もけして多くない部員ですが全員で一丸となり是非勝ちたいと思います。しかし、独特の雰囲気の中で行われる早慶戦は、過去、いくつもの名勝負が実力を超越したところで勝敗がついて来ました。気合負けせず、日頃の練習の成果を発揮し、早稲田らしく、悔いのないプレイをしてもらいたい。そして、秋のリーグ戦、インカレへと勢いをつけて臨んでももらいたい。慶応の現役、OB諸君と共に好ゲームを展開し、より友好が深まることを望みます。

WASEDA VS KEIO

堅実な経営指導を求めている方
税金、就職、住居等悩んでいる方 → ノウハウを教えます。

中尾会計 事務所

東京都新宿区高田馬場
1-17-18 tel 03-3207-3382



第46回早慶バドミントン定期戦開催に際し、心よりお慶び申し上げます。

今年は両校の現役・OBの方々を日吉にお迎えし、現役諸君の元気あるプレーを期待するとともに、OBの方々の変わらぬ若々しいプレーを拝見できることを楽しみにしています。

対戦する早稲田大学は、関東大学リーグで男女とも1部でめざましい活躍をしています。一方、当部は男女とも今春の関東大学リーグで3部残留となり、2部・1部への道のりは大変厳しく険しいものとなっています。この状況を打破すべく、有力選手の加入、日頃の鍛練による各個人の實力強化を課題に、チーム一丸となり取り組んでいます。

早慶戦では、多くの名勝負が繰り広げられていますが、バドミントンの勝ち負けだけでなく、それを超えた感動を与えてくれます。この伝統ある絶好の機会に、日頃の練習の成果を十分に発揮し、積極果敢に挑んでいく所存ですので、どうぞよろしく願いいたします。

最後に、早慶両校バドミントン部の更なる発展と、両校の友好が更に深まることを祈念します。

KEIO WASEDA

祝 早慶定期戦

内科・神経科・精神科

医療法人 社 団 三 恵 会

西ヶ原病院

北区西ヶ原2-46-9 電話 03 (3917) 6 5 6 1

早稲田大学政治経済学部 昭和36年卒

石橋 秀彦

第46回早慶バドミントン定期戦おめでとうございます。

37年間バドミントンから遠ざかっておりましたが、先日関東六大学リーグ戦を応援に行き大変感動しました。まづ早稲田が一部リーグで優勝争いをしていること、そして日体大との激しい戦いには驚きました。最後まで試合を捨てずに逆転勝ちした選手には涙が出る程感動しました。学生諸君に感謝します。

しかし少し寂しいのは慶応が六大学に入っていないことです。私達の頃の慶応は一流選手が揃っていて毎シーズン優勝争いをしており、早稲田は一部二部の入替戦で四苦八苦しておりました。二部に落ちた時レギュラーでもない私まで坊主ということもありました。

最近いろいろな事を思い出しております。毎日マラソンの時目白通りの川村女子高の前ではなぜか胸を張って全力で疾走したこと、レギュラー用のコックを片づけるふりをしてポケットに入れ練習したこと、夏の合宿の時宿までの帰りのマラソンでわざと最後尾につけ、スリと入りこんだ酒屋で立ち飲みしたビールのうまかったことは忘れられません。が、これは後日バレーあわや退部かと肝まで冷やした次第、あれもこれも思い出すと懐かしさでいっぱいです。

ともあれ早慶戦となると勝負には関係なく一種独特の重みと雰囲気を楽しみます。伝統あるこの定期戦をこれからも楽しみに応援していきたいと思います。

両校の若き選手諸君のご活躍を、そして早慶バドミントン定期戦の回を重ねての益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

WASEDA

早慶戦
に
寄
せて

KEIO

早稲田大学人間科学部 平成7年卒

黒河内 恵子

第46回早慶バドミントン定期戦おめでとうございます。

何故、大学4年間をバドミントンと共に過ごす道を選んだのか、私自身よく覚えていませんが、初めて早慶戦に参加したときの感動はとても鮮明に覚えています。早慶戦の始めから終わりまで、今までに経験した事のない独特の雰囲気はこの定期戦の歴史と伝統を感じ圧倒されたことを……。

東京を離れてしまった私にとって、早慶戦は普段あまり感じる事のない（忘れてしまっている訳ではないのですが……）“自分も早稲田の一員である”ということを実感できる瞬間であり、また両校のOB・OGの方々、現役の皆さんとお会いできる唯一の機会です。全ての方と時を共にして学生時代を過ごしたという訳ではないのですが（あたりまえのことですね!!）、それぞれに“学生時代の早慶戦”という共通の経験があり、私の場合、その良き思いで(?)を求めて、バドミントンを楽しみ、語り合い、懐かしむ空間、そんな同窓会のような場として今でも毎年楽しみに参加させていただいています。

現役の皆さん、学生時代の早慶戦の思い出はそれぞれだと思いますが、OB・OGになったときに振り返ってみて、良き思い出が残るようなそんな早慶戦にしてください。

最後になりましたが、両校バドミントン部の更なる御発展と御活躍を心からお祈り申し上げます。

慶応義塾大学経済学部 昭和53年卒

梶田和也

第46回慶早バドミントン定期戦の開催おめでとうございます。

卒業して21年。「人生は旅であり、出会いである。」といった平凡な例えが、ずっと胸に入ってくるのは、人並みに年をとったからでしょうか。私にとって、その出会いの一つがバドミントンであり、また慶早戦でもありました。中でも特に記憶に残っているのが、学生生活最後の慶早戦です。

それまで慶早戦と言えば、定期戦13連敗、関東リーグ戦でも早稲田に勝ったことがない。まさに、「早稲田、恐るべし。」と痛感していました。

ところが、最後の慶早戦で運良く勝利が転がりこんできた訳ですが、酸っぱい汗の匂いと共に、言い様もない感激に浸ったものです。

でも今から思うと、不思議な巡り合わせを感じるのです。何だか、見えない力が勝利を引き寄せてくれた、それは、OB・現役の団結力、大げさに言えば、伝統といったものかも知れません。個人戦と違って、全員が一丸となって総力で組み合わせるところが、慶早戦の醍醐味ではないでしょうか。

今年も、皆さんそれぞれの慶早戦を精一杯戦い、新たな出合と歴史を刻んでいって下さい。

慶早両校の健闘を心からお祈り申し上げます。

KEIO

慶早戦
に
寄せて

WASEDA

慶応義塾大学法学部法律学科 平成4年卒

酒井香世子

第46回の慶早戦開催、心からお喜び申し上げます。

本当に時がたつのは早いですね……。ほんの少し(?)前まで、蒸し風呂のような体育館で汗水たらして練習していたことが信じられないほど今では「オバサン化」してしまった私です。仮面ライダーのように鍛え上げていた腹筋もすっかり弛んでしまいました…!でもはじめて出場した慶早戦で身震いするほど緊張したことは今でも鮮明に覚えています。

当時の早稲田の女子は2部の上位で1部で活躍していたこともありましたが、それに対して慶応の女子は4部と低迷。4年の秋にはどうにか2部入替戦に出るくらいにまで成長しましたが、実力差は歴然としていました。情けないことに私は4年生になって始めてシングルスで1ポイントとることができたくらいです。(1ゲームではありません!念のため。)

それでもなぜか慶早戦というと辛く苦しい思い出はなく、楽しい記憶ばかりが思い起こされるのです。みんなで一丸となって戦ったあの一種独特な空間と時間を経験できたことを今でも幸せに思っています。

現役の皆様にとっても慶早戦がかけがえのない思い出となるよう、ご健闘を心よりお祈り申し上げます。

早稲田大学人間科学部 平成10年卒

吉川大助

今年もまた伝統ある早慶バドミントン定期戦が無事開催されることを、心よりお喜び申し上げます。

早慶戦といって思い出されるのは、その独特の雰囲気や盛り上がり、慶応諸君と試合の上での交流です。もちろん勝つことを考えて試合を行っていた訳ですが、「勝つこと」ただそれだけでなく、他の試合では感じることでできない「何か」が早慶戦の中にはあったように思います。

また、早慶戦の後にはすぐに秋季リーグ戦インカレがひかえており、非常にあわただしい中でこの試合ではありましたが、この早慶戦での勝利が次に続く試合へのステップであったようにも感じています。早稲田・慶応両校の後輩諸君には夏の厳しい練習で得たものを十分発揮し、また次を意識し、次につながるプレーを披露してもらいたいと思います。

そして、試合後の「酒」においてももちろん同様です。早慶の交流を深め、かつ互いに負けずに十分酔みあってください。

最後になりましたが、今大会を運営なさる方々に感謝し、素晴らしい大会になるように御健闘をお祈り申し上げます。

WASEDA

早慶戦
に
寄
せて

KEIO

花は桜木 バドミントンは早稲田
彩は紅 米は豊田屋

米の豊田屋

(土屋米店)

志木本店	0484(71)0204
新座支店	0484(78)4962
志木ニュータウン店	0484(73)2191

慶応義塾大学経済学部 平成10年卒

大越 岳

これまで数々の名勝負が繰り広げられた伝統の慶早戦も第46回を迎え、今年も無事開催されることを誠に喜ばしく思うと同時に前年度主将としてこのように寄稿できることを嬉しく思います。

私の4年間の慶早戦といえますと1勝7敗と全く部の勝利に貢献することが出来ず、特に主将として参加した昨年の大会では、チームとしても個人的にも勝利を納めることが出来ずに悔しい思いをしました。しかし、大学界を代表するようなプレーヤーを擁する早稲田大学の方々との熱戦を、慶応という看板を背負ってこのような大舞台で繰り広げることにより、多くのことを学び、バドミントンの実力の向上に大きな影響を与えてくれたのは事実です。さらに、慶早戦をきっかけに、コートの外でも交友を持てたというのもその良い伝統であると思います。

さて、現役の諸君の春のリーグ戦ではふがいない結果に終わってしまったようですが、その悔しさをバネに森下監督の下、主将塚を中心として日々の練習に精を出してきたのだろう。その結果を100%この慶早戦につつけ、8年ぶりの勝利をもぎ取り、勝利の美酒に酔ってほしいと思います。そして秋のリーグ戦の好成績につなげて欲しい。

最後になりましたが、慶早両校の選手の御健闘と素晴らしい大会になりますよう心からお祈り申し上げます。



「歴史と伝統」!! 手作りの店
部員会に! その他のパーティーに!

山 食

慶応義塾三田キャンパス内
TEL 03(3453)5971

今年も早慶バドミントン定期戦を迎えることになりました。本年度で46回目となるこの歴史ある大会に主将として出場できることに最高の名誉を感じるとともに、主将としての責任も強く感じる次第であります。

さて、我が早稲田大学バドミントン部は今年、春季リーグ戦において男子が五年ぶりの一部優勝をはたしました。苦しい試合の続く中、チームワークにより優勝を勝ち得たことは大きな収穫であります。また女子も一部四位と男子に劣らぬ成績を修めました。しかし、この成績に満足することなく、この夏二度の合宿を経て、秋のシーズンに向けその実力は一層増したものと確信しております。この伝統ある早慶戦において勝利を納め、秋季リーグ戦・インカレへつなげていきたいと思っております。

慶応の諸君、お互い日頃の練習の成果を十分発揮し、悔いのないプレーをしようではないか。

最後になりましたが、毎年応援激励して頂いているOB・OGの皆様には厚く御礼申し上げます。第46回早慶バドミントン定期戦が無事開催されることを願って、主将抱負とかえさせていただきます。

WASEDA VS KEIO



Never Give fight against K up



Engineering Systems Practical Aid
株式会社エスパ

東京都墨田区両国 3-21-14
Tel03-5624-7231 Fax03-5624-7232
代表取締役 細村 悦子 (S60 年度卒)

今年も無事、伝統ある慶早バドミントン定期戦を迎えることとなりました。今年で46回目を数えるこの定期戦に主持として参加できることを名誉に感じるとともに、大きなやり甲斐で胸が一杯です。

近年、我が部は学生の体育会離れの風潮により、深刻な部員離れにあります。そのため、今年の春から幅広い学生層の受け入れられるような部作りに取り組みました。部員確保と実力向上の両立という厳しい環境の中、部員一人一人のバドミントンに対する高い意識の植え付けを第一の目標に、部の総合力アップに全力を注ぎました。

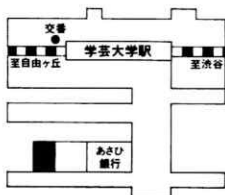
春リーグでは、部の創立以来最低の3部5位という非常に不甲斐ない結果に終わってしまいました。この悔しさをばねに森下監督のもと、秋リーグでの復活を誓い、部員一丸となって厳しい練習をこなしてきました。この慶早定期戦は、秋リーグに向けて勢いをつけるためにも大事な一戦です。実力の差は否めませんが、5複10単という総合力戦と地の利を活かして是非勝利を我が部にもたらしたいと思っています。

最後に早稲田の諸君、お互い最高のプレーをし、学生最高の思い出をつくろうではないか。熱い塾生魂をお見せします。

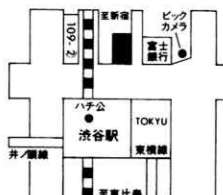
KEIO VS WASEDA

バドミントンプロショップ ウェンブレ

学芸大学
03-3716-2626
目黒区鷹番3-3-4



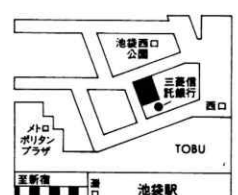
渋谷店
03-3409-6622
渋谷区渋谷1-25-6
第二石栄ビル4F



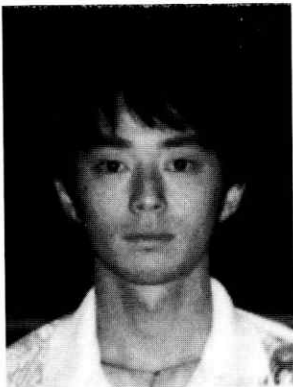
藤沢店
0466-26-7272
藤沢市南藤沢21-6
サンプラザ藤沢ビル7F



池袋店
03-5952-7070
豊島区西池袋1-14-3
INビル3F

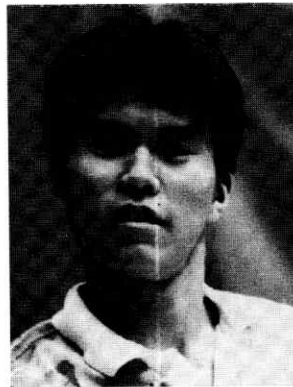


WASEDA



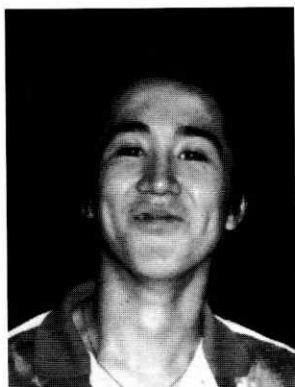
主将
下鳥 洋樹
教4 常総学院

部内一の大型恋愛の当事者である彼は、毎晩胸の下の汗をふくことに余念がない。



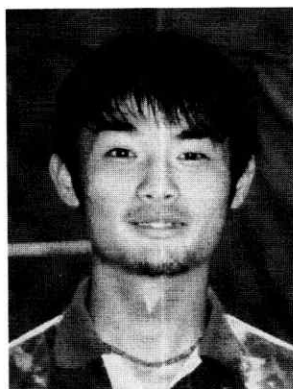
副将
山田 英孝
人科4 上尾

ノーコメント！



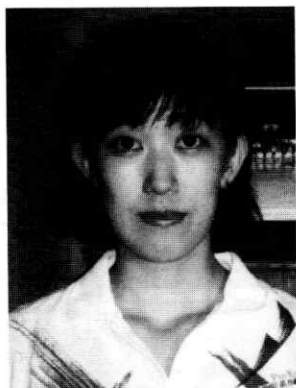
主務
高岩 直毅
政経4 岡山朝日

相変わらず淡々と愛を育み続ける彼の口ぐせは「So Fuckin'!!!」



副務
蒔苗 淳
教4 関東第一

ダジャレを求めて三千里。しかし、そのセンスのなさに気付いていないのは彼だけだろう。



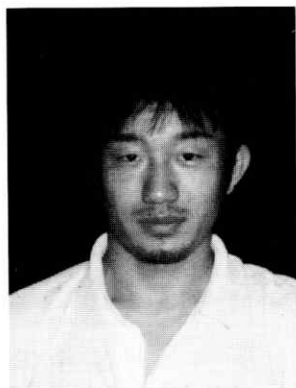
木薮 三枝
社4
九州国際大付

イメチェンを図りパーマをかけた彼女は未来のデパガ。現在真実の愛を探し続けている。



吉田 恵美
一文4 金沢二水

最近化粧が濃くなった彼女。しかし服装はやや矛盾きみ。



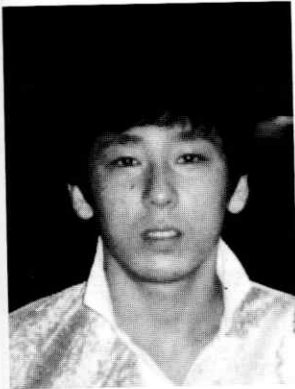
青木 孝徳
教3 常総学院

今では毎晩猿と化している彼はついにスンドメ解消!!



加藤 耕平
理工3 多摩

練習に精魂尽き果てた姿で現われる彼は、くつ下の違いに気付いていないようだ。



松本 徹
人科3 比叡山

彼はリーグの暴れん坊。夜のリーグも暴れん棒？。



稲村 美紀
教3 相生市立高

FUCKな内容をフルに活かしたそのパワフルブレイ。今では右に出る者はない。



副務
池亀 志帆
人科3 麻溝台

男を振り続けた彼女は、この先どうなるのだろうか…？



吉川 勇司
人科2 常総学院

男好きの名を返上した彼。女性にも目覚めた勢いで、ついにエースキラーの異名をとった。



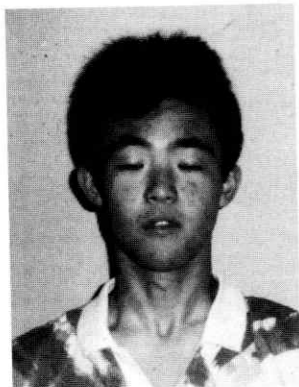
岩城 崇子
人科2 青森南

去年と引き続き熱愛中の彼女。二人の世界に近付ける者はいない。



辻井 貴子
一文2 東京学芸大付

やっと落ちついた彼女。しかし、今だにダイナマイトボディは落ちつきがない。



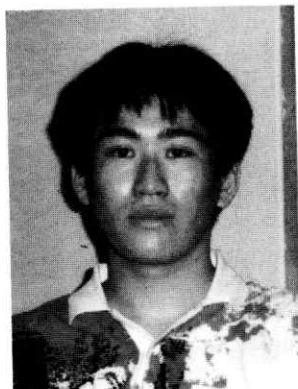
板倉 正弥
人科1 武蔵

昔は自称“遊び人”だった彼。しかし、今は遊び仲間もないようだ。



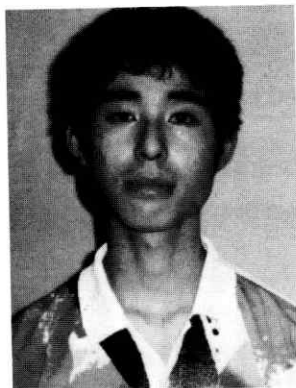
板崎 勇樹
教1 関東第一

かわいい顔の彼は目下彼女募集中。酒を飲むと手当り次第に女にからむが、最終的には男に落ちついている。



車 浩明
人科1 金沢市立工

何でも食べられると思っている彼は最近共食いを始めて、ちょっと太っちゃよ。



田中 克典
人科1 岐阜北

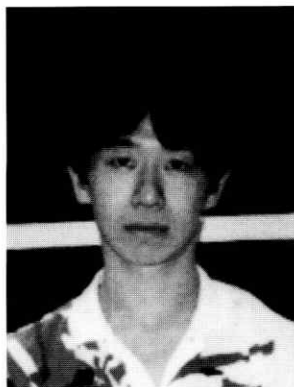
存在自体がギャグの彼。「一気飲み帝王」と呼ばれている。



岩脇 史
社1 埼玉栄

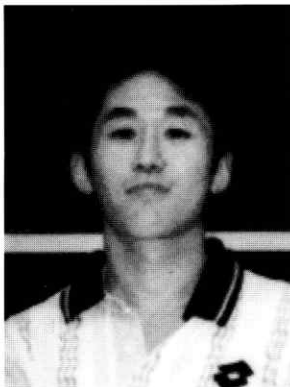
様々な男に好まれるが、現在某チュウをあしらい中。一体誰が本命なのだろうか？

KEIO



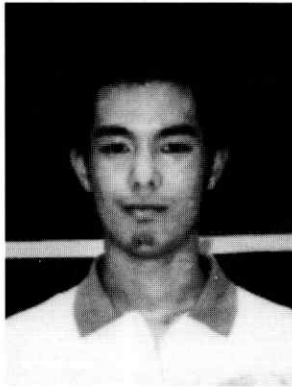
主将 坏 賢
経4 慶応

我が部の景気回復策として規制緩和を試みたが効果はイマイチ。慶早戦とリーグで巻き返しを期す。



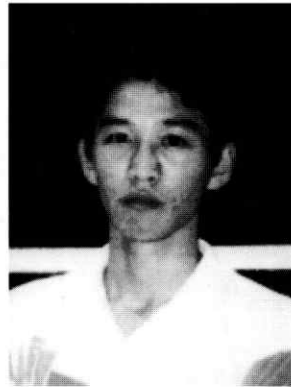
副将 三輪 敦
法4 岐阜

何故か「失礼します」と「でんぐり返し」を結びつけてしまう困った男。よっぽど好きなのだろう。



主務 石田 昇
経4 慶応

「人柄の石田」が次期主将選挙に出馬表明。直後円相場と株価が戦後最安値を更新してしまった。



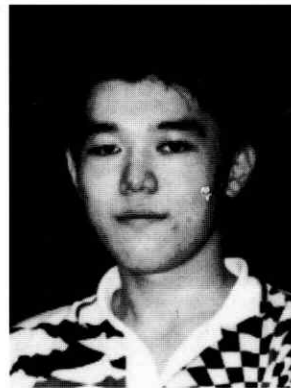
副務 岸本 真一
経4 慶応

何かとしょぼい彼は、女子高生から2枚目のイエローカードをくらったため永久追放された。



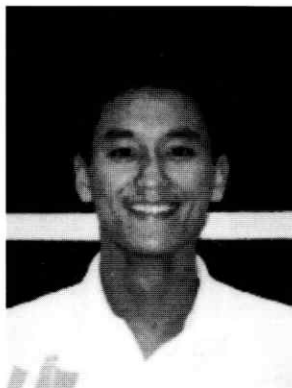
山本 順子
文4 慶応女子

おもちゃ会社に就職する彼女。そんな“大人のおもちゃ”が作りたかったのだろうか。



岩崎 信也
経4 慶応

下級からやる気がない、なんちゃって部員などと言われたため、途方に暮れてしまっている。



手島 洋一
経4 慶応

昨年のベストドレッサー賞受賞者。「この服？これ3万」と豪語するが実は3千円。バレてるぞ！



須賀 弘子
文3 慶応女子

向かうところ敵なしのヘビー級のチャンピオン。彼女の短パン姿が王者のプライドを物語っている。



米谷 香里
経3 慶応女子

一見ボーッとしているが本当にボーッとしている。なぜなら、女子部室で爆睡しているからだ。



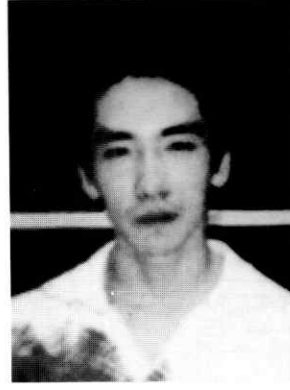
塚本 達介
経2 桐蔭学園

元電気屋を経て復活したツッポン。部中では悪逆不道になってしまった。ツッポンレスは要否。



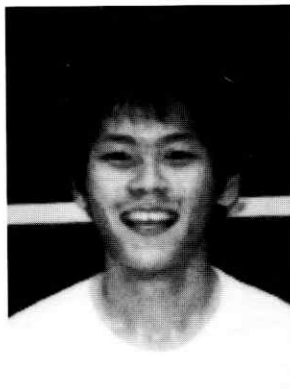
岩部 直子
環境2 園田学園

1年生を束ねる女将。子分も増えたが、ウエイトも増えた。今年も奴が応援に来るのか注目したい。



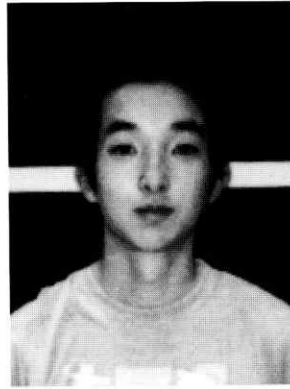
全丸 敦
文1 桐蔭学園

プレー中にブラがズレるのが悩みの種。「ズレるのを見つけたら気を遣わず注意して下さい。」



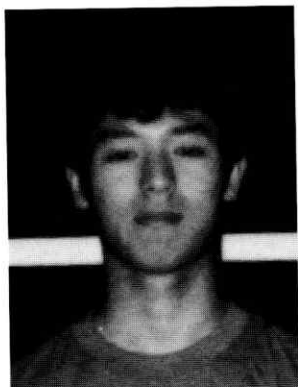
西川 昌登
経1 藤島

熱いハートを持つファイター。彼を見ていると、みんなが失っていたものを思い起こさせてくれる。



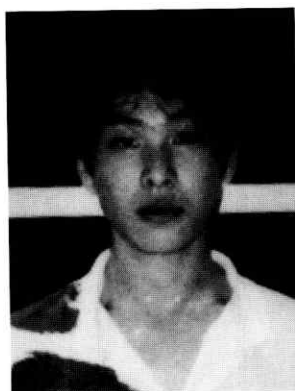
三壁 敏隆
政1 桐蔭学園

エロゲーム「臭作」が日課。なお、彼は左でもマウスを動かせるという特技を持つという。



辻 典宏
環境1 東海

酔って同級の家
に押しかけ、3
年女子と絡み合っ
た挙句に吠えた。
「理性失っちゃ
うよー。」



山下 貴史
環境1 桐蔭学園

煮え切らない態
度で人を惑わす。
おとなしそうな
感じがするが、
実は相当なスケ
ベ。

MEMBER

早稲田大学高等学院メンバー



部	長	工	藤	准	司	出身中学	学年
主 副 主 部	兼 計 務 員	三	浦	典	也	川口市立青木中	3年
		福	西	英	之	練馬区立貫井中	3年
		早	永	真	知	練馬区立田柄中	3年
		小	川	宗	士	浦和市立美浜中	3年
		土	澤	有	亮	千代田区立九段中	3年
		松	屋	賢	樹	あきる野市立東中	2年
		相	田	真	史	練馬区立豊溪中	2年
		松	澤	重	一	杉並区立明法中	2年
		中	尾	剛	行	船橋市立葛飾中	2年
		浅	野		平	品川区立鈴ヶ森中	2年
		岸	野		晶	杉並区立杉森中	2年
		本	川	大	元	江戸川区立松江第三中	2年
			郷	保	志	立川市立立川第二中	2年
					範		

MEMBER

慶応義塾高等学校メンバー



部部长 遠藤 耕一

副部长 宇佐美 徹
 主将 村上 大輔
 副将 鈴木 大三平
 主務 山口 浩三
 選手 内山 雄三
 田中 健太郎
 中西 悠
 安藤 雅俊
 本村 俊樹
 荒川 健太
 大貫 伸之介

出身中学

中央区立銀座中
 慶応義塾普通部
 府中市立第三中
 慶応義塾普通部
 横浜市立大綱中
 東大和市立第四中
 大和市立鶴間中
 慶応義塾普通部
 法政第二中
 川崎市立白山中

学年 3年
 3年
 3年
 3年
 3年
 3年
 2年
 2年
 2年
 2年